



2019年10月31日

各位

会社名 株式会社アクセスグループ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 木村 勇也
 (コード番号: 7042 東証 JASDAQ)
 問合せ先 取締役 管理本部長 保谷 尚寛
 TEL. 03-5413-3001

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年10月31日開催の取締役会において、2019年8月9日に公表した2019年9月期の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益※1
前回発表予想(A)	百万円 4,584	百万円 75	百万円 55	百万円 15	円 銭 12.65
今回修正予想(B)	4,560	58	38	2	1.82
増減額 (B-A) ※2	△ 24	△ 17	△ 17	△ 13	
増減率 (%)	△ 0.5	△ 22.7	△ 30.9	△ 86.7	
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	4,598	202	183	117	127.56

※1 1株当たり当期純利益は、2018年11月6日の新規上場にあわせて公募による新株式の発行(240,000株)及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資(60,000株)を実施したことを考慮し、期中平均株式数にて算出しております。

※2 連結売上高及び連結営業利益の増減額のうち、各事業セグメントの増減額は以下のとおりです。
(百万円)

	売上高増減額	営業利益増減額
プロモーション事業	2	△3
採用広報事業	8	9
学校広報事業	△34	△26
当社 ※3	—	3
連結	△24	△17

※3 当社の営業利益増減額+3百万円は、当社の経費削減による利益増加額です。

2. 修正の理由

学校広報事業において、第4四半期に売上計上予定であった個別案件の制作物案件、及び「アクセス進学」「アクセス日本留学」の一部について、クライアント都合による納期や掲載開始時期の見直しが発生して2020年9月期の売上計上に変更となったことや、第4四半期に受注を見込んでいた一部案件が受注に至らなかったことにより、売上高、利益面とも想定を下回りました。その結果、学校広報事業についてはセグメント損失が発生する見通しとなりました。

プロモーション事業については、ほぼ前回発表予想時点の想定通り、また採用広報事業については前回発表予想時点の想定を上回る着地となる見通しであり、販売費及び一般管理費もグループ全体で一層の抑制を図りましたが、学校広報事業における売上高の減少及びセグメント損失の全てをカバーするには至りませんでした。

以上の結果、誠に遺憾ではございますが、通期業績予想を表記のとおり修正させていただくことに至りました。

3. (ご参考) 期末配当金の予想について

2019年9月期の期末配当金の予想につきましては、2018年11月14日に公表した予想(1株あたり29円50銭)から変更ありません。

以上